

機密保持契約書

魚沼市長（以下「甲」という。）および乙とは、第1条に定める目的で甲から乙に開示される秘密情報の取扱いに関し、次のとおり機密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本契約は、甲および乙が図書館情報システム機器リース（以下「本業務」という。）を行うにあたり、甲から乙に開示される秘密情報の秘密保持に関する取扱いを定めることを目的とする。

（秘密情報）

第2条 本契約において秘密情報とは、本契約の有効期間中、本業務に関連して甲から乙に開示される技術上または営業上の情報であって、次の各号の一に該当するものをいう。

- （1）秘密である旨が明示された技術資料、図面、その他関係資料等の有体物により開示される情報
- （2）秘密である旨を告知されたうえで口頭、その他無体物により開示された情報。ただし、口頭にて開示された情報については、開示者が開示後15日以内に開示内容を文書にしたうえで被開示者に渡したもののみとする
- （3）魚沼市個人情報保護条例（平成16年11月1日条例第14号）第2条第1号に掲げる個人情報

2. 前項の規程にかかわらず、次の各号の一に該当する情報については、本契約における秘密情報として取扱わないものとする。

- （1）開示を受けた時点で既に公知であった情報または既に乙が保有していた情報
- （2）開示を受けた後、乙の責めによらず公知となった情報
- （3）機密保持義務を負うことなく正当な権利を有する第三者から合法的に入手した情報
- （4）開示された情報によらずして乙が独自に開発した情報
- （5）甲が機密保持を課すことなく第三者に開示した情報

（機密保持）

第3条 乙は、開示される秘密情報を第三者に対して開示または漏洩しないものとする。ただし、甲から事前の書面による承諾を得たうえで開示する場合および法令の定めるところにより開示を求められた場合はこの限りではない。

2. 前項ただし書きにおいて、法令の定めるところにより開示を求められた場合において乙は、それが任意であるときは事前に甲に対して開示の是非について確認するものとし、義務であるときは開示した事実およびその内容を書面によって甲に通知するものとする。

3. 乙は、本条に定める機密保持義務を遵守するため、善良なる管理者の注意をもって秘密情報を管理するものとする。

4. 乙は、甲の事前承諾を得て本業務の履行に合理的な範囲内で秘密情報を複製することができる。なお乙は、本項に基づき秘密情報を複製した場合には、当該秘密情報に付された秘密である旨の表示を当該複製物に付するものとする。

5. 乙は、本業務の履行に必要な範囲内で第三者に秘密情報を利用させ、または取扱わせる場合、本契約に定める乙と同等の義務を負わせるものとする。

(目的外使用の禁止)

第4条 乙は、事前の書面による甲の承諾を得ることなく秘密情報を本業務以外の目的に使用してはならないものとする。

(秘密情報の返還)

第5条 乙は、本業務が終了した場合または甲より返還請求のあった場合には、甲の指示に従い秘密情報およびその複製物を直ちに返還または破棄するものとする。なお、秘密情報およびその複製物を破棄したときは、乙は甲にその事実を証明する書面を提出するものとする。

(損害賠償)

第6条 乙は、甲の秘密情報を漏洩し、または本契約に定める条項に違反した場合、自己の責めに帰すべからざる事由によるときを除き、甲に対して直接かつ通常の損害(合理的な範囲内の弁護士費用を含む。)を賠償する責を負うものとする。ただし、いかなる場合も甲の逸失利益、特別な事情から生じた損害(損害発生につき予見し、または予見しえた場合を含む。)については、何等の責任を負わないものとする。

2. 前項の損害賠償金額は、甲乙協議のうえこれを定めるものとする。

(権利義務の譲渡等の禁止)

第7条 甲および乙は、事前の書面による相手方の承諾を得ることなく、本契約により生じた権利および義務の全部または一部を第三者に譲渡し、担保に供し、または承継させないものとする。

(有効期間)

第8条 本契約の有効期間は、令和4年9月1日から令和9年8月31日とする。

2. 本契約が期間満了または解除等により終了した場合といえども、第3条から第5条までは本契約終了後1年間、第6条から第9条までは本契約終了後もなお対象事項が存続する限りそれぞれ有効とする。

(合意管轄)

第9条 甲および乙は、本契約に関連して甲乙間に生じた紛争を訴訟によって解決する場合は、新潟地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意する。

(協議)

第10条 本契約に定めのない事項および本契約の各条項に疑義が生じた事項については、甲乙誠意をもって協議のうえ決定する。

本契約締結の証として本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ各1通を保有する。

令和 年 月 日

甲：新潟県魚沼市小出島910番地
魚沼市長 内田 幹 夫 印

乙：